

都城地区

・・・宮崎県内陸部に位置し、周囲の山地から流れ込む地下水に恵まれている地区

都城盆地の地形・地質・地下水

- 都城盆地は、宮崎県の南西部に位置し、北西には高千穂峰をはじめとする霧島火山群、東に鰐塚山系や諸県丘陵をあおぎ、周辺を山地に囲まれた広大な盆地です。
- 南北の長さは約 30km、東西の幅は約 15km、面積は約 760k m²になります。
- 盆地の中央には宮崎県最大の河川である大淀川が北に流れ、沖水川、庄内川、東岳川などの支流が台地を削りこむとともに盆地内に扇状地を形成しています。
- 霧島山系や鰐塚山系から浸みこんだ雨水が、永い年月をかけて地下に浸透して盆地に蓄えられ、豊富で良質な地下水を作り出しています。



▲高城郷土資料館から望む都城盆地

都城地区の特徴

- 都城地区は、記紀神話では日本神話の舞台の一つとされる日向の国(宮崎県)の南部に位置し、古くから神々への信仰や遺跡、昔話など日本古来の伝統が残っている地域の一つです。
- 特に有名な場所として、仁徳天皇の妃となった髪長姫にゆかりのある「早水公園」があり、髪長姫池には髪長姫が産湯に浸かったという伝承が残されています。
- 九州は朝鮮半島や中国大陸に近く、日本における文化の先進地として、日本の中でも早くから稲作文化が発展した地域で、縄文や弥生、古墳時代などの人々の生活が遺跡として多く存在し、調査・保存活動が進められています。
- 都城盆地を開発して成立した島津荘の管理人に任命された惟宗忠久が、荘園名をとって「島津」と名乗ったことから「島津家発祥の地」といわれています。
- 都城地区の中央を北流する大淀川水系は環境省の「重要湿地」に指定された地域を抱える環境の良い地域であり、貴重な生物のすみ場となっています。
- 豊富で良質な地下水は、地域の産業にも大きな恵みを与えており、南九州の代表的なお酒である焼酎の蒸留や味噌、醤油などの製造に利用されています。



▲早水公園



▲弥生～古墳時代に使われていた水田跡地



▲祝吉ホテルの里



▲地下水を使った商品



▲都城地区の位置



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図及び電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平28情使、第1514号)」
 「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平28情使、第1268号)」

都城地区の中にある主な「まち」

みやこのじょうし 都城市

- 都城盆地の中心にあり、都城盆地一帯の拠点都市です。
- 面積 653.3 km²、人口 163,677 人（平成 29 年 3 月 1 日現在）
- 2006 年(平成 18 年)1 月 1 日に(旧)都城市・山之口町・高城町・山田町・高崎町が合併し、現在の都城市となりました。
- 牛肉、豚肉、鶏肉の産出が全国上位です。また、全国の竹弓の大半を生産しており、江戸時代から続く「都城大弓」は国の伝統的工芸品に指定されています。
- 主に地下水は水道水源として利用されています。
- 地下水は、農業用水や工業用水としても利用されています。
- 有名な観光地
せきの お
 関之尾滝(日本の滝 100 選)
おうけつ
 甌穴群(天然記念物)
もち お
 母智丘公園(日本さくら名所 100 選)
はやみず かみながひめ
 早水公園・万葉植物園(髪長姫の伝説が残る)
つまきりしま
 東霧島神社(霧島六社権現の一つ)



▲都城市 PR 部長 ぼんちくん



▲関之尾の滝

みまだちょう 三股町

- 都城盆地の南東に位置するまちです。
- 面積 110.02km²、人口 25,464 人(平成 29 年 3 月 1 日現在)
- 城跡など数多くの史跡があります。100 年の伝統を誇る「早馬まつり」が有名です。
- 主に地下水(深層地下水)を 水道水源として利用しています。
- 有名な観光地
ながたきょう わにつか
 長田峡(鰐塚県立公園に指定されています)
かみよね
 上米公園
しいば え
 椎八重公園



▲長田峡



▲早馬まつり



▲椎八重公園

たかはるちょう 高原町

- 都城盆地の北に位置し、町の西端には高千穂峰があります。
- 面積 85.39km²、人口 9,082 人(平成 29 年 3 月 1 日現在)
- 「たかまがはら高天原」「てんそんこうりん天孫降臨」「じんむ神武天皇誕生」などの伝承が息づく町です。
- 主に地下水(深層地下水)と湧水を水道水源として利用しています。
- 有名な観光地
 高千穂峰(日本最初の峰)
あまのさかほこ
 天逆鉾(高千穂峰の頂上にある伝説の鉾)
みいけ
 御池
さの じんむ
 狭野神社(神武天皇誕生の地に創建)
きりしまひがし
 霧島東神社(前出の東霧島神社とは異なる)



▲高千穂峰



▲御池



▲天逆鉾

そおし 曾於市(鹿児島県)

- 都城盆地の南西、宮崎県との県境に位置するまちです。
- 面積 390.11km²、人口 37,338 人(平成 29 年 3 月 1 日現在)
- 全体的に起伏の多い土地であり、東部には大淀川の源流があります。
- 「やごろう弥五郎どん祭り」(県指定無形民俗文化財)をはじめ多くの伝統の祭りがあります。
- 主に地下水(深層地下水)を水道水源として利用しています。
- 有名な観光地
きりほら
 桐原の滝
ゆうきゆう
 悠久の森
さんれんとどろ
 三連轟
みぞのくちいわあな
 溝ノ口洞穴(県指定天然記念物)
 大淀川源流



▲溝ノ口洞穴



▲桐原の滝



▲弥五郎どん祭り



▲住吉神社の流鑄馬